

平成25年度一般会計予算案など全議案可決

一般会計56億3500万円 (対前年度比7.5%増) でスタート

「八百津高校の存続について」

など6名が一般質問

平成25年第1回議会定例会は、去る3月5日に招集され、同月19日までの15日間の会期で開かれました。今定例会では、新年度事業推進の指針となる予算案を中心に審議されました。

本会議初日には、赤塚町長から冒頭、町政運営について、『第2次安倍内閣が打ち出した「アベノミクス」と呼ばれる積極的経済政策により、景気の先行きに明るさが見え始めて来たとはいえ、依然として地方財政を取り巻く環境は大変厳しい中にある。当町においても、引き続き、最小の経費で最大の効果を上げるといふ行財政運営の基本のもと、事業の重点化と選別を行い、財源の確保を図ることにより健全財政の維持に努めたい。地方分権の進展に伴い、それぞれの地域が、自らの努力と責任の下、創意工夫で活性化を図り、地域力を高めていくことが求められ、職員とともに知恵と力を尽くし、新しい時代を切り開いて参りたい。』と基本方針を述べた後、新年度予算案を始めとする提案理由の説明を行いました。続いて、25議案（条例関係11件、予算関係11件、その他3件）について執行部の議案説明が行われました。

本会議2日目の13日には、25議案に対する質疑が行われた後、各常任委員会に審査が付託され、続いて、3月18日をもって任期満了となる選挙管理委員会および補充員の選挙を執行しました。次いで、一般質問を行い、「八百津高校の存続について」「太陽光発電について」「八百津地区排水整備計画について」「和知出張所駐車場の拡張と整備について」「鳥獣被害防止対策について」「大規模地震対策について」など6名の議員が質問席に立ち、町長を始め執行部の見解をたどりました。この様子はCCネットで生中継と録画中継されました。

本会議3日目の最終日には、各常任委員会委員長から付託された案件について審査の経過及び結果の報告があり、採決の結果、平成25年度八百津町一般会計予算を始め25議案を原案どおり可決しました。次いで、追加提案された人事案件1件について同意することに決定し、今定例会を閉会しました。

八百津町指定地域密着型サ
ービス事業者等が決まりました

条例

▼八百津町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の制定

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律及び介護サービス法の基盤強化

のための介護保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、指定地域密着型サービス事業者の指定に関し、事業主体がその基準等を定めるため条例を制定するものです。

▼八百津町指定地域密着型サービス事業者の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、介護保険法の一部改正が行われ、事業主体が指定地域密着型サービスの運営基準等を定めるため条例を制定するものです。

▼八百津町指定地域密着型介護サービス事業者の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定

議会日誌

1月1日
3月31日
の間

「1月」

6日○消防出初式

13日○町成人式

19日○八百津中学校文化集会

22日○議会全員協議会

25日○可茂地域町村行政懇話会

※例月出納検査

「2月」

4日○赤い羽根号披露発車式典

5日○定住自立圏構想研修会

7日○可茂地域市町村議会議長会

長会

14日○名鉄広見線活性化協議会

17日○蘇水旗争奪剣道親善大会

20日○議会全員協議会

22日○岐阜県施策等説明会

24日○町民駅伝競争大会

26日○中濃地域農業共済事務組合議会定例会

※定例監査（書類監査）

27日○町森林組合総代会

※例月出納検査

※定例監査（現地監査）

28日○議会運営委員会